登米市教育委員会会議録

立大川教月安貝云云磯郊			
会議の名称	平成26年第15回登米市教育委員会12月定例会議		
開催日時	平成26年12月19日(金)		
	午後 3時20分 開会		
	午後 4時32分 閉会		
開催場所	登米市中田庁舎 教育長室		
委員長氏名	委員長	畠山信弘	
出席委員氏名	委員長	畠山信弘	
	委員長職務代行者	橘智法	
	委員	小野寺範子	
	委員	大久保 芳彦	
	教育長	片倉敏明	
欠席委員	なし		
傍聴者	なし		
	教育次長 (学校教育担当)	千葉 一吉	
	学校教育管理監	小野寺文晃	
	参事兼教育総務課長	伊藤隆敏	
事務局職員氏名	活き生き学校支援室長	菊 祐二郎	
	学校教育課課長補佐兼係長	木村 浩之	
書記	教育総務課 課長補佐	伊藤幸太郎	
議題		報告について	
	議案第33号 平成27年	・度登米市教育基本方針について	
○★↓ 田	切上然 0.0 日 · 本部		
会議結果	報告第22号 承認		
	議案第33号 決定		

議題・ 発言・ 結果	畠山委員長	開会(午後3時20分) 教育委員会議の開会を宣言し、本日の議事日程に基づき会議を開く旨 を告げる。	
	畠山委員長	<mark>前回の会議録の承認</mark> を求めます。	
	伊藤教育総 務課長	(11月27日開催の定例会議の会議録を説明)	
	畠山委員長	会議録の説明が終わりました。この内容について御異議ありませんか。	
		(「なし」の声あり)	
	畠山委員長	御異議がないものと認め、説明のとおり承認することとします。	
	畠山委員長	<mark>会議録署名委員の指名</mark> を行います。	
	畠山委員長	委員長から指名してよろしいでしょうか。	
		(「はい」の声あり)	
	畠山委員長	御異議がないようですので、1番橘委員、2番小野寺委員にお願いし ます。	
	畠山委員長	日程第1、報告第22号「一般事務報告について」を上程します。「教育長の一般事務報告について」、教育長から報告をお願いします。	
	片倉教育長	(一般事務報告について、平成26年11月27日から平成26年1 2月18日までの会議・行事出席状況やその概要などについて、別紙 資料に基づき報告する)	
	畠山委員長	教育長の一般事務報告が終わりました。この件について御質問あり ませんか。	
		(「なし」の声あり)	
	畠山委員長	御質問がないようですので、報告第22号「一般事務報告について」 は、報告のとおり承認することに御異議ありませんか。	
		(「異議なし」の声あり)	

議題・ 発言・ 結果

畠山委員長

御異議がないようですので、日程第1、報告第22号「一般事務報告 について」は、報告のとおり承認することとします。

畠山委員長

日程第2、議案第33号「平成27年度登米市教育基本方針について」 を上程します。

説明を求めます。

片倉教育長

(議案を朗読)

小野寺学校 教育管理監 ほか

(議案内容を別添資料に基づき説明)

小野寺学校教育管理監より学校教育関係、伊藤教育総務課長より社会 教育関係について説明

畠山委員長

説明が終わりました。御質問はありますか。

小野寺委員

教育基本方針での漢字の表記を統一するということで、新旧対照表5ページの「一人ひとり」を「一人一人」に、8ページ、9ページの「障害者」を「障がい者」改めた方が良いのではないでしょうか。

また、1ページの「心豊かでたくましい市民の育成」の「たくましい」 とはどういうものでしょうか。

2ページの「市民への生涯学習支援を通じた」の通じたとは、「さとり」とか「分かる」との意味だと思いますので、「とおした」にしてはどうでしょうか。

3ページの「家庭や地域の教育力」の後にまた「地域の教育力」と出ていています。同じページの「主体的に活動する態度」の態度ですと、その場限りのものに思えますので、「習慣又はくせ」にしては、いかがでしょうか。

5ページの「一人一人の教育的ニーズに応じた」ですが、一人一人よりもここは「個人の教育的ニーズに応じた」の方が良いのではないかと思いました。

千葉教育次 長

ただ今、具体的に指摘いただいたところについては、事務局で検討しますので任せてもらいたいと思います。

小野寺学校 教育管理監

1ページにある「たくましい」という言葉を使いましたのは、現代社会の変化が激しい状況や東日本大震災の体験、また子どもたちを取り巻く環境の悪化などがありますので、それらに屈せず、力強く生き抜いていってほしいということで使いました。

畠山委員長

1ページは、あくまで基本方針ですので、ある程度抽象的になるのは やむを得ないところです。2ページ以降の施策の中で反映されて、たく ましいというのが理解できるということであれば、ここ十年来、人づく

議題· 発言・ 結果

りの表現として使われている言葉ですので、ほかの言葉が見つからなけ れば、このままの表現でもいいと思います。

家庭と学校と地域との連携が、学校教育の中で重視された教育基本方 針になっていると思います。

橘委員

1ページの「心身ともに心豊かでたくましい」ですが、「心身ともに」 が、どこにかかっていくのかと気になりました。

小野寺学校

教育振興基本計画では、「心身ともにたくましい」としていますので、 **教育管理監** その辺の整合性を図っていきたいと思います。

畠山委員長

7ページの児童の放課後における安全な居場所づくりは、どのような 内容ですか。

長

千葉教育次 生涯学習課で所管している放課後子ども教室は、各町域に一か所ずつ あります。また、子育て支援3法の施行により、27年度は福祉事務所 所管の放課後児童クラブと放課後子ども教室を整理しながら、放課後の 待機児童の解消に努めるための検討をしてまいります。

畠山委員長

8ページの「市民の誰もが親しめるスポーツの推進及び健康・体力の 増進、障がい者スポーツと融合した体制の確立」とありますが、このこ とは登米市の課題だと思います。これは本当に大切な取り組みですの で、具体な施策を講じることで、市民の多くの人が参加できるようにな ればよいと考えています。

橘委員

関連ですが、新たに運動習慣の定着を目指すとの文言が入りました が、これを実現できるような取り組みを期待します。

大久保委員

意見ですが、生涯学習と学校教育との連携がとれた事業がたくさんあ ればいいと考えます。学校と地域社会が連携して、子どもたちを育んで いくことになりますが、どちらか一方の力が落ちるとうまく成り立って いけないことになります。コミュニティスクールもそうですが、地域力 のアップを考えていく必要があると思いますので、そういった事業を取 り入れながら、両者がうまく連携していくように計画、事業を展開して ほしいと思います。

橘委員

9ページにあります防災教育に関する取り組み、記述が前年度より薄 れているように感じました。防災教育は、今後とも大事で必要ですので、 継続しての取り組みをよろしくお願いします。

千葉次長

生涯学習、スポーツの推進についての話がありましたが、登米市の健 康寿命が低いことから、市長からも部署を越えた中で、その健康寿命の

議題· 発言・

結果

延伸について、取り組むように指示がありました。

また学校教育課と生涯学習課はもちろんのこと、地域の皆さんとの連 携を図って進むべきであると教育委員会での共通認識をもっています。 防災教育についても、本年度、各小・中学校生徒全員に防災ハンドブ ックを配布する予定です。引き続き防災教育に力を入れていきます。 また市内の3中学校では、地域と連携した防災訓練を実施しました。 この防災訓練は、来年度も実施していく予定です。

畠山委員長 ほかに質問はありますか。

(「なし」の声あり)

畠山委員長

御質問がないようですので、議案第33号「平成27年度登米市教育 基本方針について」は、原案のとおり一部文言を確認のうえ、決定する ことに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

畠山委員長

御異議がないようですので、日程第2、議案第33号「平成27年度 登米市教育基本方針について」は、原案のとおり決定することとしま す。

畠山委員長

それでは、次回の教育委員会定例会議の開催日程についてお願いしま す。

伊藤教育総 務課長

次回は、平成27年1月20日(火)の午後1時30分開催でお願い したいと思います。

畠山委員長

平成27年1月20日(火)午後1時30分から行うことに御異議あ りませんか。

(「異議なし」の声あり)

畠山委員長

御異議がないようですので、次回の会議の日程は、平成1月20日 (火)午後1時30分から行うことで決定します。

閉会(午前4時32分)